

会員各位

一般社団法人日本トンネル技術協会  
事業委員長 入江 健 二

公印略

### 第82回(山岳)および第83回(都市)施工体験発表会開催のご案内

拝啓 時下益々ご清祥のこととお慶び申しあげます。日頃から本会事業活動には種々ご支援賜り誠に有り難うございます。恒例の施工体験発表会を本年は、下記により開催することといたしました。今回は第82回(山岳)「課題克服に取り組んだトンネル工事―新技術、創意工夫、周辺環境への配慮―」12件、第83回(都市)「市街地におけるトンネル・地下構造物の新設および改良工事」9件について発表していただきます。別紙プログラムにもありますように、トンネル工事関係者におかれましては、施工における種々の現場事例を通じ、技術力の向上を図るよい機会であると存じますので、多数ご参加下さいますようご案内申しあげます。 敬具

記

1. 開催場所：虎ノ門発明会館「地下ホール」(案内図参照)
2. 開催日：第82回(山岳)施工体験発表会 平成30年6月27日(水)  
第83回(都市)施工体験発表会 平成30年6月28日(木)
3. 定員：各200名(定員になり次第締切ります。)
4. 参加費：第82回(山岳) 個人会員10,000円、団体会員12,000円、一般15,000円  
第83回(都市) 個人会員 7,000円、団体会員 8,000円、一般10,000円
5. 申込み問い合わせ：添付の申し込み用紙に記載のうえ、郵送またはFAXをもってお申し込み下さい。受領後受付番号をご連絡いたします。なお、電話での申し込みは受け付けておりませんので、ご了承願います。  
(窓口)一般社団法人日本トンネル技術協会 施工体験発表会係  
〒104-0045中央区築地2-11-26築地MKビル6階 FAX:03-5148-3655 TEL:03-3524-1755  
E-mail event@japan-tunnel.org
6. 支払方法：上記申込ののち、郵便振替用紙通信欄に行事名と参加者氏名、受付番号を記入のうえ下記へお振込願います。現金書留でも結構です。  
郵便振替口座 00160-7-196331 一般社団法人日本トンネル技術協会
7. その他：①参加費の払戻しはいたしかねますが、代理参加は差し支えありません。  
②テキストをCDで事前に送付いたしますので、住所等は必ずご記入願います。  
※なお、当日は印刷されたテキストを配布いたしませんので各自必要箇所をコピーの上ご持参願います。また、テキストのCDを受領し、参加費未納で欠席した場合は、テキスト代として¥5,000を請求させていただきますのでご了解願います。  
③下記申込みに係る個人情報につきましては、他に利用するものではありません。  
④本発表会は(公社)土木学会のCPDプログラムとして申請中です。認定後は、ホームページに掲載いたします。

# 施工体験発表会参加申込書

平成30年 月 日

一般社団法人日本トンネル技術協会  
 施工体験発表会係あて

E-mail event@japan-tunnel.org FAX03-5148-3655、TEL03-3524-1755

下記のとおり申込みいたします。

|               |  |    |  |
|---------------|--|----|--|
| 発表会名          | <input type="checkbox"/> 第82回(山岳)、 <input type="checkbox"/> 第83回(都市) ( <input type="checkbox"/> にレ印願います)                           |    |  |
| ふりがな<br>参加者氏名 |  | 年齢 |  |
| 電話番号          | — —  |    |  |
| 会社名           |  |    |  |
| 住所            | 〒  |    |  |
| 所属 役職         |  |    |  |
| 会員 種別         | <input type="checkbox"/> 個人会員、 <input type="checkbox"/> 団体会員、 <input type="checkbox"/> 一般(非会員) ( <input type="checkbox"/> にレ印願います) |    |  |

## 【 会場案内図 】



虎ノ門発明会館「地下ホール」銀座線「虎ノ門」駅 3番出口より徒歩5分  
 〒105-0001 東京都港区虎ノ門2丁目9番14号 TEL: 03-3502-5499

## 第 82 回(山岳)「課題克服に取り組んだトンネル工事—新技術、創意工夫、周辺環境への配慮—」

開催日：平成30年6月27日(水)、開催場所：虎ノ門明会館「地下ホール」

- 司 会 事業委員会 委員 (清水建設(株)) 江戸川修一  
事業委員会 委員長 (メトロ開発(株)) 入江 健二
- 9:30~9:35 開 会
- 9:35~10:00 供用線近接施工における脆弱地山対策 —上信越自動車道 天神堂トンネル工事—  
戸田建設(株)関東支店土木工務部技術課課長 早津 隆広
- 10:00~10:25 トンネル掘削による緩み領域とグラウンドアンカー定着部を CIM で照査 —三陸沿岸道路(仮称)  
小釜第2トンネル工事— 東亜建設工業(株)東北支店小釜第2トンネル作業所所長 内倉 廉二
- 10:25~10:50 トンネルの発破掘削における I C T 施工の取り組み —国道 106 号(復興支援道路)の改良事業 箱  
石地区道路工事— (株)安藤・間東北支店新箱石トンネル作業所工事主任 杉浦 規之
- 10:50~11:00 【休 憩】
- 司 会 事業委員会 委員 (株)大林組 西浦 秀明
- 11:00~11:25 小断面トンネルにおける防音対策と狭隘な施工ヤードでの坑口部施工 —大滝江筋用水路整備工  
(トンネル)— 鉄建建設(株)東京支店元 JV 好間作業所 佐藤 真穂
- 11:25~11:50 国道直下および集落に近接した山岳トンネルの施工 —長崎県五島列島 三日ノ浦トンネル—  
(株)竹中土木大阪本店技術・設計部課長 鶴窪 誠司
- 11:50~12:15 河川・ゴルフ場・国道直下を小土被りで通過するトンネル施工 —東北中央自動車道やまがたざ  
おうトンネル工事— (株)熊谷組東北支店やまがたざおう工事所 大竹 輝
- 12:15~12:40 厳しい条件下における日本最大級水路トンネルの施工 —天ヶ瀬ダム再開発トンネル減勢池部建  
設工事— 大林・飛島特定建設工事共同企業体工事主任 福留 朋之
- 12:40~13:30 【昼 食】
- 司 会 事業委員会 委員 (戸田建設(株)) 内藤 将史
- 13:30~13:55 発破超低周波音消音装置の開発と大断面トンネルでの効果検証 —長門・俵山道路 大寧寺第3  
トンネル北工事— 飛島建設(株)大寧寺トンネル作業所現場代理人 宇都宮基宏
- 13:55~14:20 仮排水路トンネル工事における覆工コンクリート天端部の充填性向上対策  
— —  
青木あすなろ建設(株)土木技術本部エンジニアリング事業部課長 駒田 憲司
- 14:20~14:45 長大トンネルにおけるコンピュータジャンボを活用した合理的な施工と生産性向上への取り組み  
—宮古盛岡横断道路 新区界トンネル(仮称)— 鹿島建設(株)技術研究所岩盤・地下水グループ上席研究員 宮嶋 保幸
- 14:45~15:10 近接する I 期線トンネルへの影響を考慮した制御発破 —国道 45 号線休山トンネル—  
西松建設(株)休山トンネル出張所副所長 曾根 陽生
- 15:10~15:20 【休 憩】
- 司 会 事業委員会 委員 (前田建設工業(株)) 森田 篤
- 15:20~15:45 固結度が高く、亀裂の少ない火山礫凝灰岩におけるトンネル掘削方式の検討 —東北中央自動車  
道 にしごうトンネル工事— 鉄建建設(株)本社土木本部トンネル技術部 松本 拓磨
- 15:45~16:10 高性能電子雷管を使用した制御発破について —(仮称)三枚堂大ケロトンネル—  
佐藤工業・菱和建設特定共同企業体三枚堂トンネル作業所 乾川 尚隆
- 16:10~16:35 河川・市道・住宅密集地直下を最小土被り 6m で補助工法を駆使して突破 —九州新幹線(西九  
州)、木場トンネル他工事— 清水建設(株)土木技術本部地下空間統括部 古木 弘
- 16:35~17:00 既設鉄道トンネルの拡幅を伴う長大トンネル掘削と重金属ずりへの対応 —一般国道 340 号(仮  
称)押角トンネル築造工事— (株)奥村組押角トンネル工事所所長 岩本 容昭
- 17:00 閉 会

第 83 回(都市)「市街地におけるトンネル・地下構造物の新設および改良工事  
－近接、拡幅、再構築等の施工事例－

開催日：平成 30 年 6 月 28 日(木)、開催場所：虎ノ門発明会館「地下ホール」

司 会 事業委員会 委員 (東亜建設工業(株)) 久多羅木 吉治

13:00～13:05 開 会 事業委員会 委員長 (メトロ開発(株)) 入江 健二

13:05～13:30 小土被り・急曲線・急勾配、重要構造物近接などの条件下における大断面シールド施工  
－横浜環状北線馬場出入口シールド－

清水建設(株)土木東京支店 西田 充

13:30～13:55 玉石層における地盤切削 JES 工法  
－上越線塩沢・六日町間樋渡 B v 新設他－

鉄建建設(株)関越支店 JV 塩沢作業所工事係 岩本 剛

13:55～14:20 巨礫混じりの砂礫層における長距離シールド施工  
－原町東部雨水幹線工事 1－

(株)奥村組東北支店仙台シールド工事所所長 倉田 和彦

14:20～14:30 【休 憩】

司 会 事業委員会 委員 (株)熊谷組)) 木村 晃

14:30～14:55 国道 1 号直下での密閉型泥土圧式ボックス推進工法の施工  
－藤沢 652 号線歩道築造工事－

鉄建建設(株)東京支店 JV 藤沢本町作業所現場代理人・監理技術者 加藤 健央

14:55～15:20 地下鉄営業線大規模改良工事における地下連続壁及び構築下地盤改良の施工について  
－東西線南砂町駅改良工事－

東京地下鉄(株)改良建設部第三工事事務所統括改良建設係 神澤 拓

15:20～15:45 高強度地盤改良内における土圧シールド長距離掘進

- Garden Bay The Bay Station and Tunnels for Thomson-East Coast Line -

西松建設(株)国際事業本部シンガポール営業所副所長 亀山 克裕

15:45～15:55 【休 憩】

司 会 事業委員会 委員 (東京都下水道局) 永田有利雄

15:55～16:20 東名高速道路盛土部での低土被りボックス推進工事  
－新東名高速道路 伊勢原 JCT 工事－

(株)大林組・(株)鴻池組・岩田地崎建設(株)特定建設工事共同企業体副所長 俊成 安徳

16:20～16:45 マシンの特殊ビットによる地中支障物の直接切削  
－市川市市川南 11 号幹線建設工事－

(株)熊谷組市川推進作業所作業所長 高原幸一郎

16:45～17:10 立川断層を含む複合地盤の 4km を超える長距離泥土圧式シールドの施工実績  
－ビットの摩耗対策および長距離施工に伴うサイクルタイムロスの抑制－

飛島・大日本・林建設共同企業体東大和シールド作業所所長 藤田 敏治

17:10 閉 会